






仕様書番号	管営 - 40
作成年月日	令和8年5月22日

## 駐屯地内電源設備改修設計（その2）

件名	駐屯地内電源設備改修設計（その2）				
図名	表紙				
縮尺	—	作成年月日	令和8年5月22日	図面番号	1 / 9
管理課長	営繕班長	合議			設計
		電気係長	営繕主任		
					
陸上自衛隊航空学校宇都宮校管理課 営繕班					

陸 上 自 衛 隊 仕 様 書			
駐屯地内電源設備改修設計  (その2)	仕 様 書 番 号		
	管 営 ー		
	作 成	令和8年5月22日	
	作成部隊等名	航空学校宇都宮校管理課	
	作成責任者	防衛技官 大野 邦章	

### 1 適用範囲

この仕様書は、北宇都宮駐屯地において実施する駐屯地内電源設備改修設計（その2）について規定する。

### 2 履行期限

契約締結日～令和8年6月30日

### 3 計画施設概要

- (1) 敷地の場所  
栃木県宇都宮市上横手町1360
- (2) 敷地面積  
北宇都宮駐屯地 808,777㎡
- (3) 用途地域及び地区の指定  
なし

### 4 設計と条件

- (1) 施設名称・概要  
駐屯地構内
- (2) 改修工事の条件
  - ア 実施時期  
令和8年8月上旬～令和9年3月31日
  - イ 実施規模
    - (ア) 既存電柱から新規分電盤設置及び電源ケーブル引込（埋設配管）
    - (イ) 既設キュービクルから新規分電盤設置及び電源ケーブル引込（埋設配管）

### 5 管理技術者の資格要件

本設計を実施するにあたり必要な知識及び技能を有する者とする。

### 6 実施設計の内容及び範囲

- (1) 実施設計の内容  
電源設備改修実施設計

件名	駐屯地内電源設備改修設計（その2）		
図名	仕様書	番号	2 / 9
陸上自衛隊航空学校宇都宮校管理課 営繕班			

- (2) 実施設計に関する業務範囲
  - ア 要求等の確認
  - イ 現地調査
  - ウ 法令上の諸条件調査及び関係機関との打合せ
  - エ 実施設計図書の作成
  - オ 実施設計図書に基づく積算業務
    - (7) 積算数量算出書の作成
    - (4) 積算価格資料の作成
  - カ 実施設計内容の発注者への説明等

## 7 業務の実施

- (1) 実施設計業務は、提示された設計付与条件および適用基準等によって行う。
- (2) 積算業務は、監督官の承認を受けた実施設計図書及び適用基準等により行う。
- (3) 適用基準
  - ア 官庁施設的环境保全性基準
  - イ 建設工事設計基準
  - ウ 防衛施設設備設計要領
  - エ 公共建築工事標準仕様書（電気設備工事編）
  - オ 公共建築設備工事標準図（電気設備工事編）
  - カ 公共建築改修工事標準仕様書（電気設備工事編）
  - キ 公共建築工事共通費積算基準
  - ク 公共建築数量積算基準
  - ケ 公共建築設備数量積算基準
  - コ 公共建築工事標準単価積算基準
  - サ 公共建築工事内訳書標準書式
  - シ 公共建築工事見積標準書式

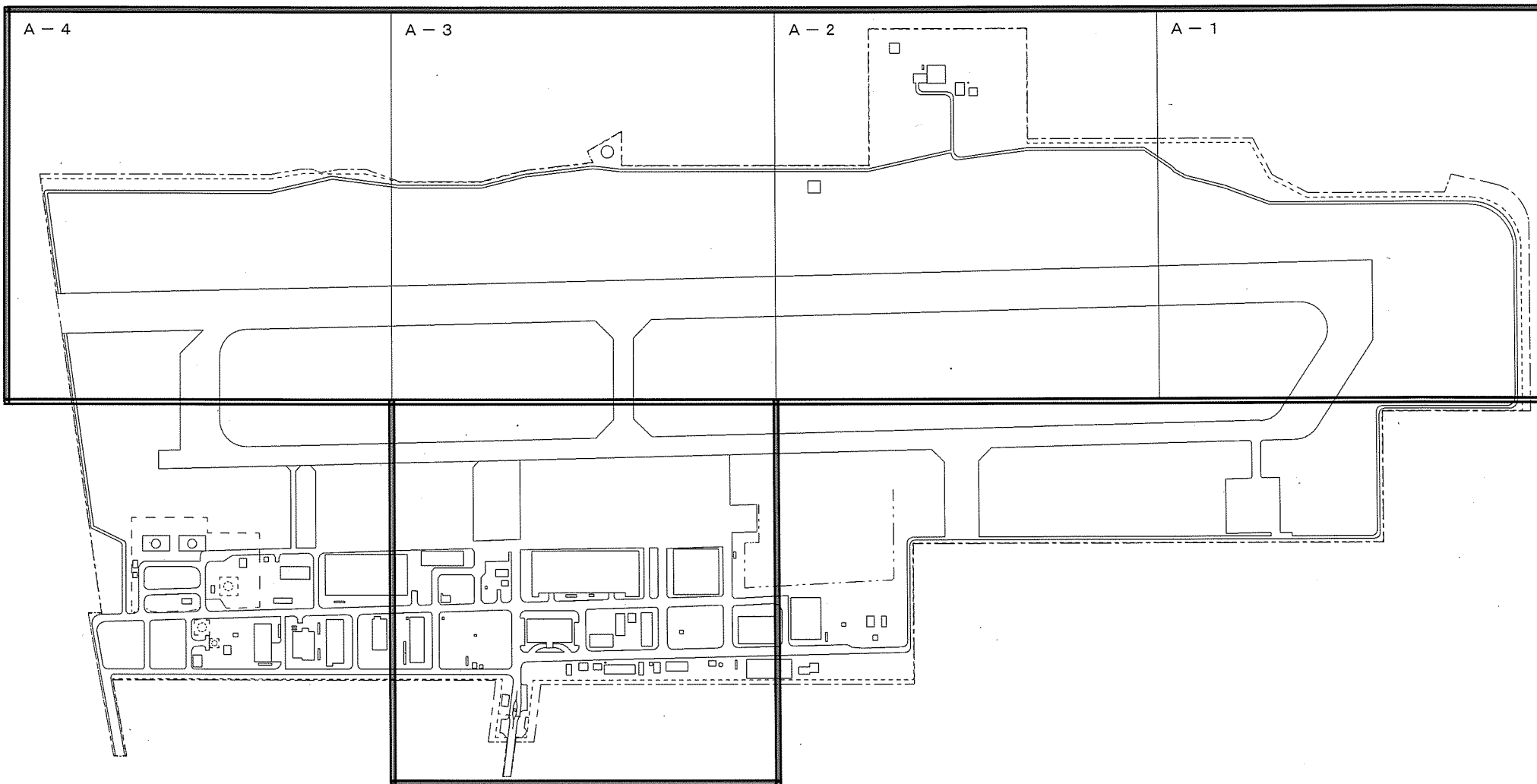
## 8 成果物品（電子データ）

以下を基準とし、監督官との調整により省略できるものとする。

- (1) 特記仕様書
- (2) 案内図
- (3) 配置図
- (4) 仕様概要表
- (5) 標準詳細図
- (6) 各部詳細図
- (7) 仕様書
- (8) 建築工事積算数量算出書
- (9) 建築工事積算一位代価内訳明細書
- (10) 建築工事積算価格内訳表
- (11) 建築工事積算内訳書

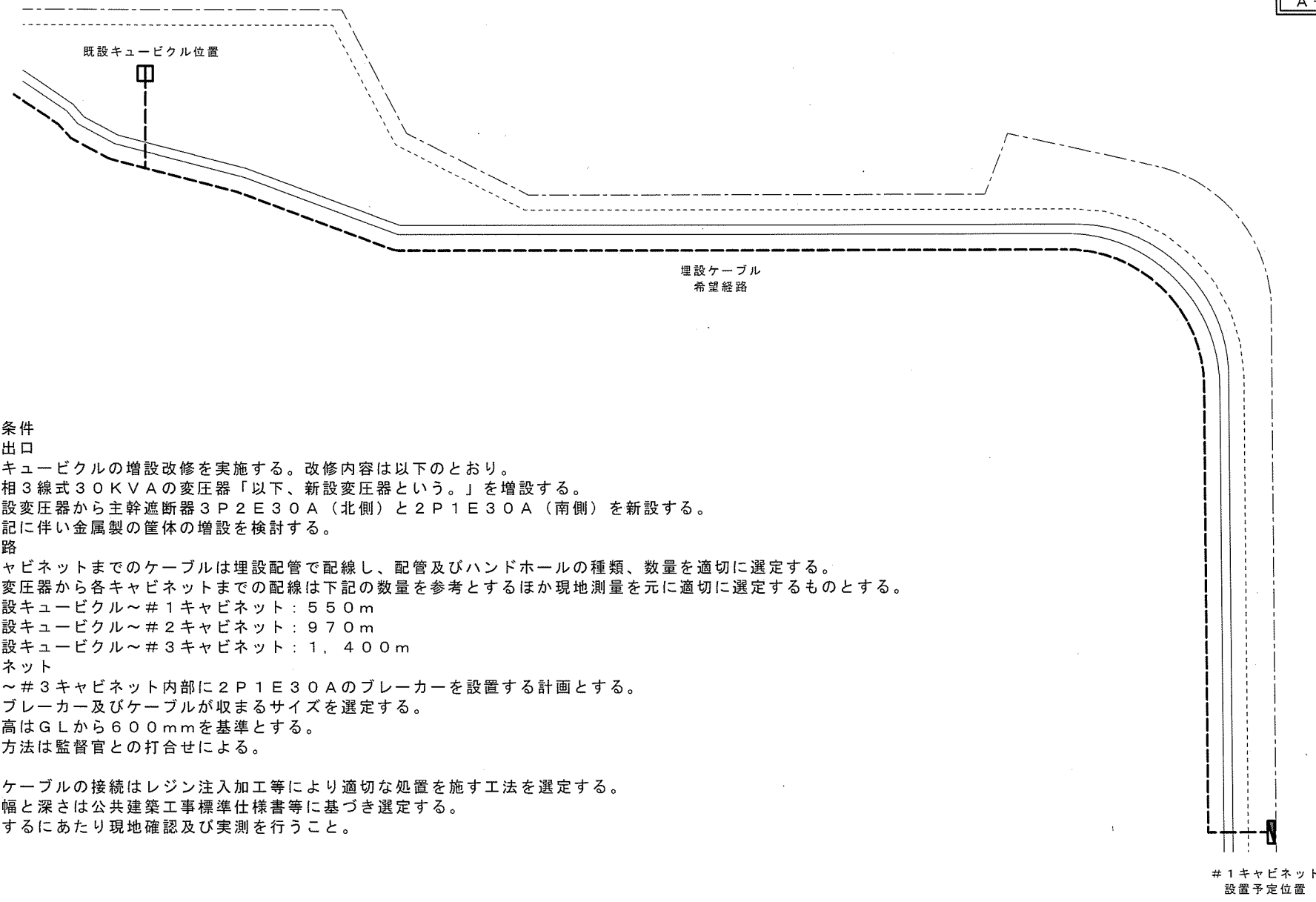
件名	駐屯地内電源設備改修設計（その2）		
図名	仕様書	番号	3 / 9
陸上自衛隊航空学校宇都宮校管理課 営繕班			

A工区



C工区

件名	駐屯地内電源設備改修設計		
図名	配置図	図面番号	4 / 9
縮尺	S = 1 : 4 5 0 0	作成年月日	2 0 2 6 年 5 月 日
陸上自衛隊航空学校宇都宮校 管理課 営繕班			



○図面作成条件

1 電源取出口

- (1) 既設キュービクルの増設改修を実施する。改修内容は以下のとおり。
  - ア 単相3線式30KVAの変圧器「以下、新設変圧器という。」を増設する。
  - イ 新設変圧器から主幹遮断器3P2E30A（北側）と2P1E30A（南側）を新設する。
  - ウ 上記に伴い金属製の筐体の増設を検討する。

2 電源経路

- (1) 各キャビネットまでのケーブルは埋設配管で配線し、配管及びハンドホールの種類、数量を適切に選定する。
- (2) 新設変圧器から各キャビネットまでの配線は下記の数量を参考とするほか現地測量を元に適切に選定するものとする。
  - ア 既設キュービクル～#1キャビネット：550m
  - イ 既設キュービクル～#2キャビネット：970m
  - ウ 既設キュービクル～#3キャビネット：1,400m

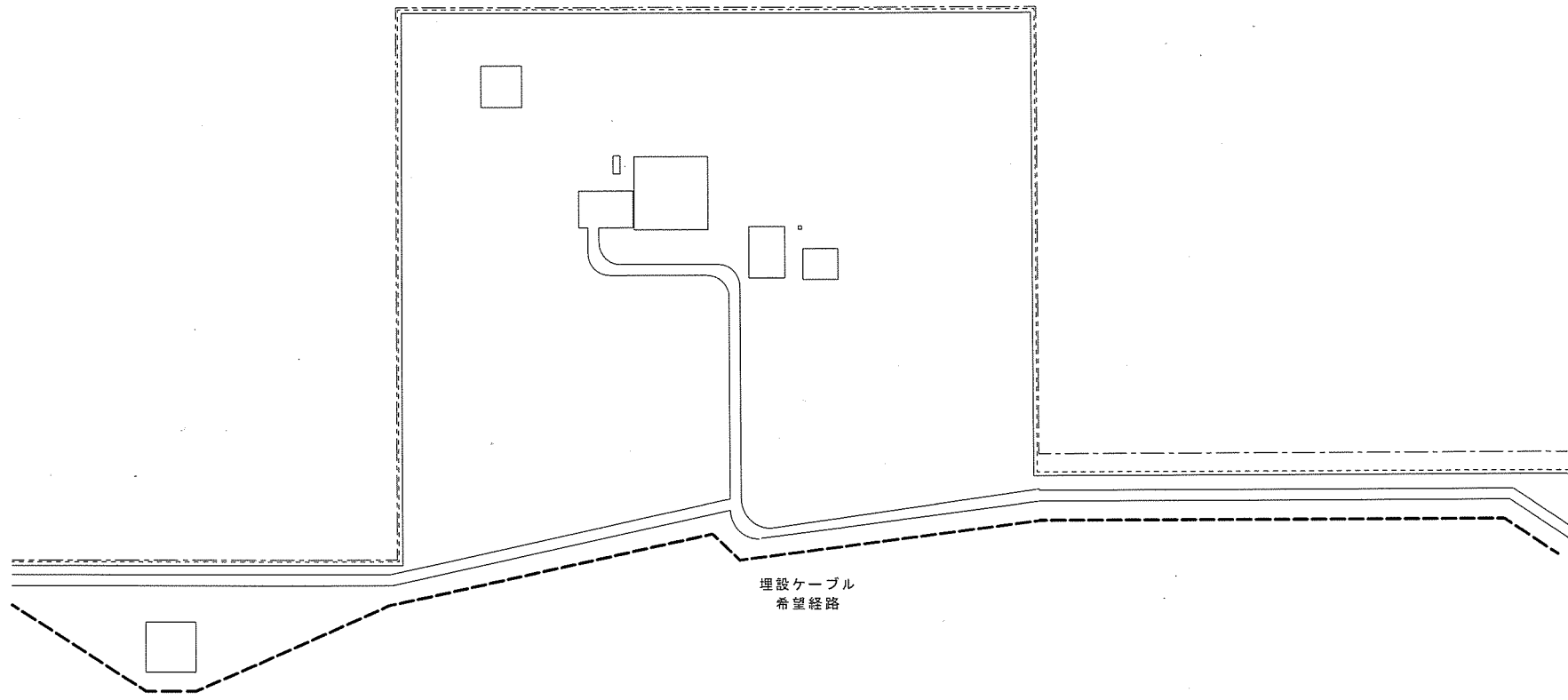
3 キャビネット

- (1) #1～#3キャビネット内部に2P1E30Aのブレーカーを設置する計画とする。
- (2) 上記ブレーカー及びケーブルが収まるサイズを選定する。
- (3) 設置高はGLから600mmを基準とする。
- (4) 設置方法は監督官との打合せによる。

4 その他

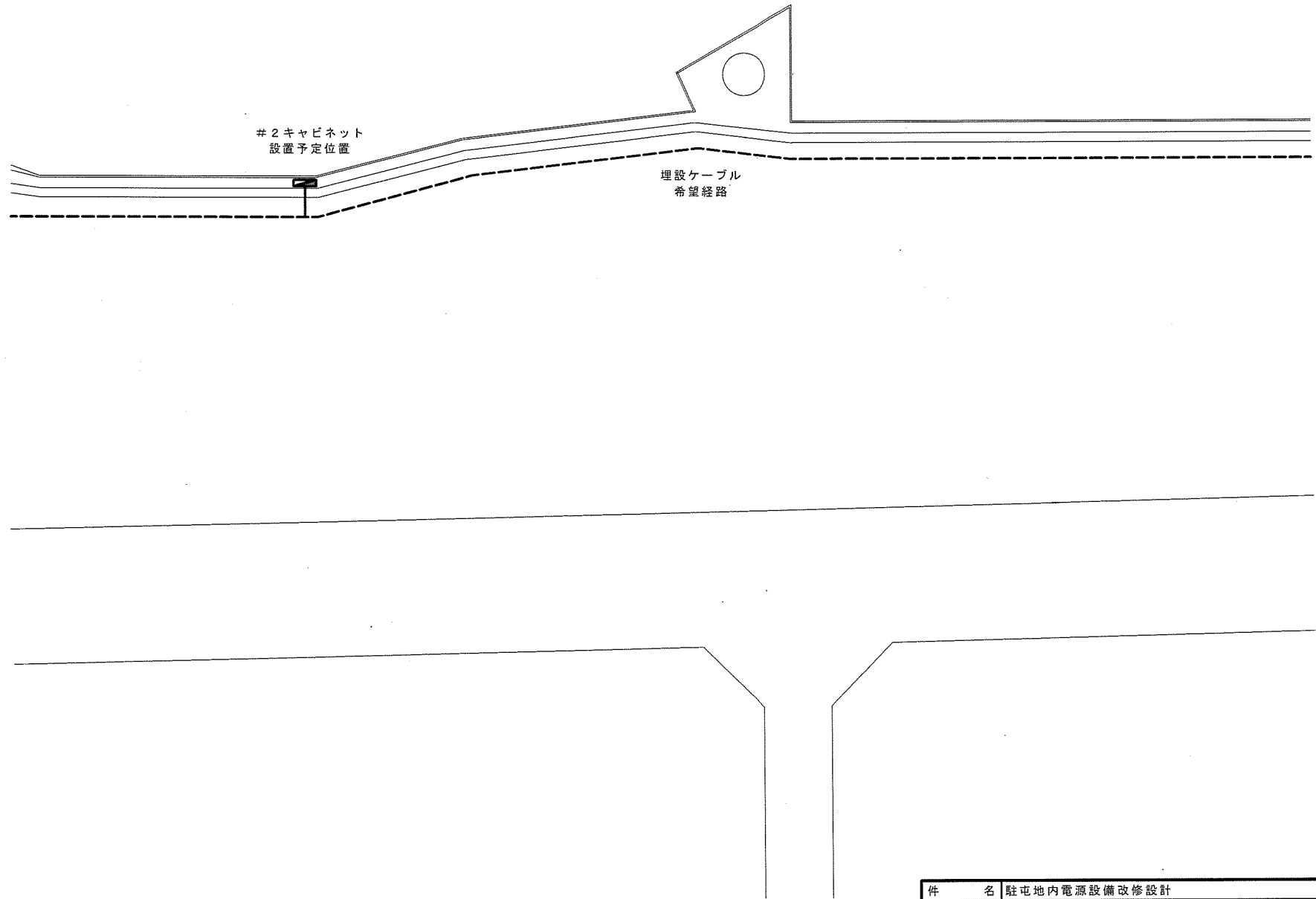
- (1) 埋設ケーブルの接続はレジン注入加工等により適切な処置を施す工法を選定する。
- (2) 掘削幅と深さは公共建築工事標準仕様書等に基づき選定する。
- (3) 作成するにあたり現地確認及び実測を行うこと。

件名	駐屯地内電源設備改修設計		
図名	A-1 配置図	図面番号	5/9
縮尺	S=1:1300	作成年月日	2026年5月 日
陸上自衛隊航空学校宇都宮校 管理課 菅繕班			



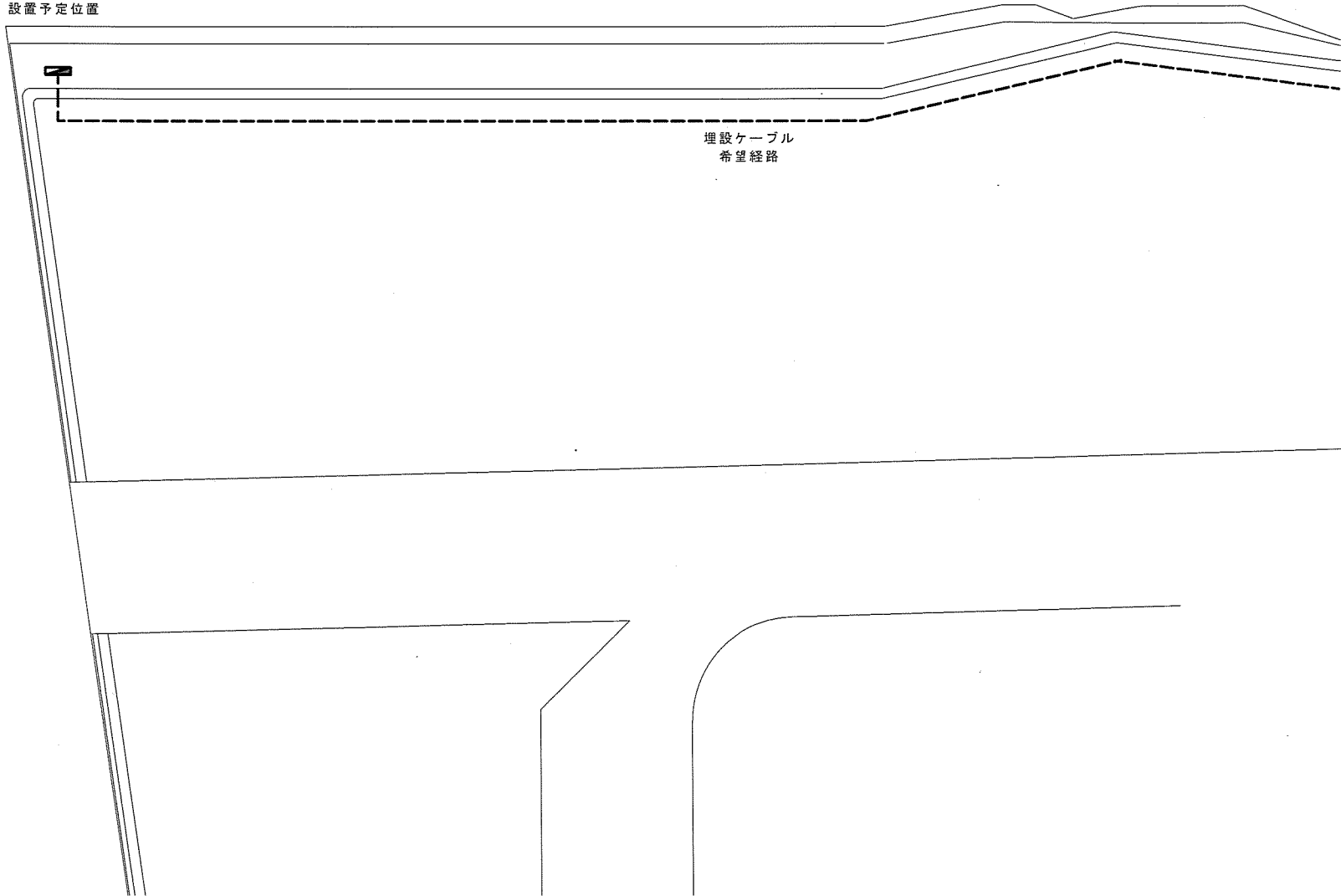
埋設ケーブル  
希望経路

件名	駐屯地内電源設備改修設計		
図名	B-2 配置図	図面番号	6/9
縮尺	S=1:1300	作成年月日	2026年5月 日
陸上自衛隊航空学校宇都宮校 管理課 営繕班			



件名	駐屯地内電源設備改修設計		
図名	A-3 配置図	図面番号	7/9
縮尺	S=1:1300	作成年月日	2026年5月 日
陸上自衛隊航空学校宇都宮校 管理課 當繕班			

#3キャビネット  
設置予定位置



埋設ケーブル  
希望経路

件名	駐屯地内電源設備改修設計		
図名	A-4 配置図	図面番号	8/9
縮尺	S=1:1300	作成年月日	2026年5月 日
陸上自衛隊航空学校宇都宮校 管理課 當班			

## ○図面作成条件

## 1 電源取出口

- (1) 電源の取り出しはCP-6号柱の変圧器（単相3線式75KVA）架空線から行う。
- (2) 上記施工時には電柱下部へ保護用遮断器（2P1E30A）を設置するように計画する。

## 2 電源経路

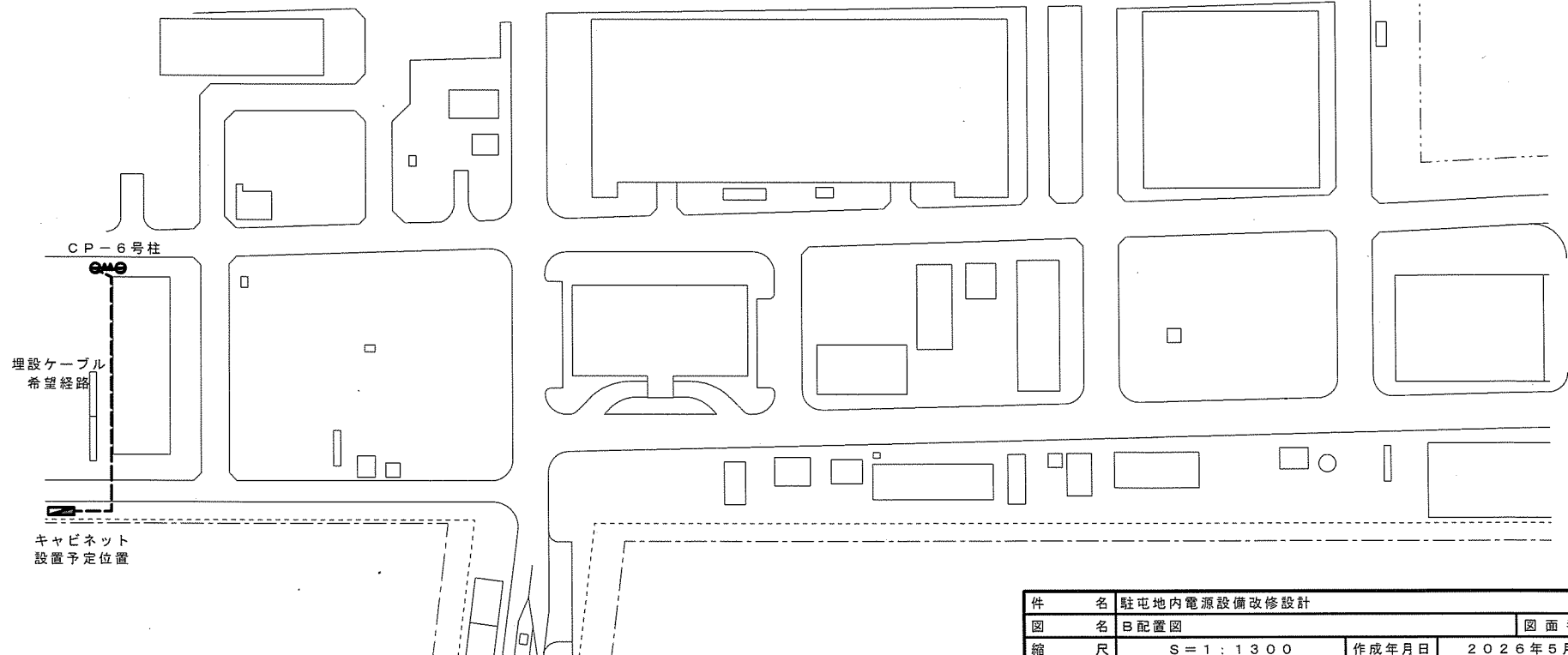
- (1) キャビネットまでのケーブルは埋設配管で配線し、配管及びハンドホールの種類、数量を適切に選定する。
- (2) 既設変圧器からキャビネットまでの配線は下記の数量を参考とするほか現地測量を元に適切に選定するものとする。  
CP-6号柱～キャビネット：100m

## 3 キャビネット

- (1) キャビネット内部に2P1E30Aのブレーカーを設置する計画とする。
- (2) 上記ブレーカー及びケーブルが収まるサイズを選定する。
- (3) 設置高はGLから600mmを基準とする。
- (4) 設置方法は監督官との打合せによる。

## 4 その他

- (1) 埋設ケーブルの接続はレジン注入加工等により適切な処置を施す工法を選定する。
- (2) 掘削幅と深さは公共建築工事標準仕様書等に基づき選定する。
- (3) 作成するにあたり現地確認及び実測を行うこと。



件名	駐屯地内電源設備改修設計		
図名	B配置図	図面番号	9/9
縮尺	S=1:1300	作成年月日	2026年5月 日
陸上自衛隊航空学校宇都宮校 管理課 當繕班			